



青柳 賢治 議員

信頼の輪、町中に広げ解決

新町長の行財政運営を聞く

問 (1)事務引継ぎで特に頼まれたことは、(2)嵐山町の課題は何か、いかに解決するか

答 町長 (1)重要案件としては地域防災計画改定、消防施設整備。千年の苑事業、駅周辺活性化10年計画、工業団地拡張。町立学校適正規模推進事業、子育て世代包括支援センター及び子ども家庭支援センターを核とした子育て支援策。地域包括支援セ

嵐山町の課題をいかに解決するのが

答 町民との信頼関係を基盤として臨む

ンターの構築、上下水道設備の計画的更新と上記を踏まえた第6次嵐山町総合振興計画並びに第2次嵐山町総合戦略を頼まれた。

(2)課題は山積。

①新型コロナウイルス感染症に関連する対応。感染拡大防止対策、雇用の維持と事業の継続、経済活動の回復、強靱な経済構造の構築という相反する事業を同時並行で進めていかなければならない。国からの臨時交付金を最大限に活用し、迅速かつ効果的に実施。

②嵐山町の出生率の低さ。出生数は2019年78人今年も60人程度。これをやればという特徴はない。経済的負担軽減となる事業を可能な限り継続的に実施していく。

③嵐山町の財政状況。平成30年度末財政調整基金は県内23町村中最下位。全国932町村中最下位から10位。全国的に見ても大変深刻な状況。歳入を減らし、歳入を増やす努力をするしかない。

④ラベンダー園の運営管理。協議会方式からDMOへ移行する。

社会情勢の変化とともに様々な課題が新たに発生することは避けられない。町民との信頼関係をしっかりと築いていくことがこれらの課題を解決するうえで最も重要な基盤となる。



高温、多湿にグロッシ枯れる残念=R2.9.2



小林 智 議員

小中一貫校は嵐山町の未来を描くプロジェクト！

問 本年4月に「嵐山町教育大綱」「嵐山町教育振興基本計画」が全面改訂された。込めた思いと重点として取り組む課題は？

答 教育長 「教育大綱」は首長が定めるものであり、岩澤前町長と教育委員会で話し合い、総合教育会議で決定。教育振興基本計画は、教育委員会において作成。

「学びを通して夢を実現する人づくり」として、人を中心として学習を進めていければこの思いである。5年間の対象期間で

改訂された「嵐山町教育大綱」の重点課題は？

答 「教育なら嵐山町」へ学校教育の充実を！

最も重点として取り組む課題として「教育なら嵐山町」と言われるような学校教育の充実を中心に取り組む。各小中学校の先生方と連携し、教職員の授業力向上と学校運営参加意欲の向上に努めている。

再答 教育長 「教育振興基本計画」の「基本目標Ⅱ ④幼保小中連携の充実」の重点施策に「小中一貫した教育の充実を図ります。」と記述。また「基本施策Ⅱ ⑧安全で快適な教育施設の整備」の重点施策に「小中学校の適正規模・適正配置の実現に向けた計画を進めます。」と記述している。

再問 今般の改訂では、今後5年間で最も

再答 町長 「基本理念」が「町が目指す将来像」に自分の夢を実現できる「人づくり」を目指すとしている。私が選挙戦にて訴えた「人が宝のまちづくり」構想の根本的考えに合致したものと考ええる。

再答 町長 私の考えに近しいものばかりであり、現時点では、見

直す必要性はなく、継承していく。

《抜粋》

教育大綱の基本理念

「学びを通して 夢を実現する人づくり」

豊かな自然とひとり一人が大切にされる環境の中で、子供から高齢者までのすべての町民が、自分の目標に向かって楽しく学ぶことにより、持てる力を高め、新しい学びを習得し、幸せで、充実した人生、より良い社会、魅力ある地域を創っていくために、自分の夢を実現することのできる「人づくり」を目指します。

基本目標

- I 子育てなら嵐山町
楽しみながら子供を育てることのできる家庭・地域・学校を目指します。
- II 教育なら嵐山町
学び合いながら子供たちが夢や志を持つことのできる学校を目指します。
- III 住み続けるなら嵐山町
町民みんながいきいきと暮らすことのできる活力ある地域づくりを進めます。